

平成27年度 社会福祉法人根ッ子の会 幼保連携型認定こども園長坂保育園事業報告書

法人

理事会	H27年 5月16日	H26年度事業報告、H26年度決算報告等
	H27年 10月17日	新理事選任、職員処遇改善臨時特例手当、第1次補正予算等
	H28年 3月28日	第2次補正予算、28年度事業計画、28年度当初予算等
監査会	H27年 5月16日	H26年度事業報告・決算報告作成他

保育園

1 行事等

4月 4日	入園進級式	9月30日	角笛シルエット劇場鑑賞
5月23日	八食パワーズ杯(優勝)	10月14日	ライオンズ杯サッカー大会(優勝)
6月 6日	親子バス遠足(八戸市民の森)	10月6~9日	グッジョブ根城中2年生(6名)
6月29日	幼児サッカー大会(優勝)	10月28日	年長・年中バス遠足(子どもの森)
7月17・18日	年長園外保育	12月 5日	クリスマス発表会
7月25日	夕涼み会	12月28日	もちつき会
8月 3日	三社大祭参加	3月11日	お別れ会
9月 5日	運動会	3月19日	第38回卒園式

総合避難訓練 5月21日 10月19日(近田会計さんと合同訓練)(ほか毎月1回避難訓練)

園児健診(小児科) 5月15日 11月 6日

(歯科) 5月13日 11月11日

自由保育参観 5月25日 5月27日 5月29日 5月30日 キノコ汁会 10月7日

クラス懇談会 10月24日 10月31日 11月7日 11月14日 1月16日 1月23日

保育参加 2月6日、豆まき 2月3日 えんぶり鑑賞会 2月18日(新組)

誕生会は毎月1回行う 法人指導監査(実施) 1月19日 消防査察4月14日

(地域交流)ニチイケア交流会 5月12日 6月24日(来園) 12月15日

サンシャイン交流会 5月14日 1月9日 どんと祭(根城小)

根城地区住民防災訓練参加 10月3日 根城地区あいさつ運動 9月毎週水曜日

ふれあい夏祭り参加 7月11日 柿ノ木苑祭り参加 9月26日

根城のひろば消防訓練参加 6月26日 11月27日

(幼保小連携)江南小運動会参加 5月23日 根城小・長坂職員交流会 10月16日

江南小・長坂職員交流会 8月21日 根城小音楽会見学 10月22日

根城小交流学習会 11月27日 根城小就学児童相談 1月7日

(大掃除) 5月2日 5月9日 8月7日 8月8日 11月14日 3月11日 3月12日

(わくわく教室)脳活性化プログラム 年12回 毎月第3水曜日開催(年中・年長対象)外部講師

(会議等)定例職員会議毎月1回 ワークミーティング毎月1回 クラスミーティング毎月1回

3月年間反省会 事故防止委員会9月、3月開催

(各種点検等)消防設備年2回 電気設備毎月1回 エレベーター年2回 環境一般検査11月18日等

2 保育の実施状況（月別入所児童数）（定員1号10名、2・3号130名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	9	15	17	17	17	18	18	19	19	20	20	20	209
1・2歳	47	51	51	51	51	51	51	51	51	50	50	50	605
3歳児	28	27	27	27	27	26	26	25	25	25	25	25	313
(1号)	5	5	5	6	6	6	6	7	9	9	9	9	82
4・5歳児	46	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	563
(1号)	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
保育児計	130	140	142	142	142	142	142	142	142	142	142	142	1690
(1号)計	7	6	6	7	7	7	7	8	10	10	10	10	95
合計	137	146	148	149	149	149	149	150	152	152	152	152	1785

（園児数）乳児209人 1,2歳児605人 3歳児395人 4歳以上児576人 合計1,785人
 広域入園 (1号)3歳児1人 (3号)1,2歳児1人

3 特別保育の実施状況

延長保育事業実施（7:00～19:00） 延べ利用回数 1,079回

一時預かり事業実施（延べ 1,373人 内4時間未満実人数 279人利用）

中程度障がい児保育事業（自主事業） 1人

地域子育て支援拠点事業（ふれあい広場）

ねっこリトル（1歳未満対象） 毎週火曜日開催 40回 1,005人

ねっこジュニア（1歳以上対象） 毎週木曜日開催 43回 1,614人

合計 83回開催 子ども1,370人、大人1,249人（合計2,619人参加）

園庭開放利用 87人 ねっこルーム利用 304人（合計391人）

育児相談 22件

総延べ参加人数 合計 3,032人

4 職員（3月1日現在）

園長1名 副園長1名 主幹保育教諭1名 保育士23（パート6）名 調理員2（パート1）名
 看護師2名（パート1名） 合計 30名 「年度内 採用7名、退職3名、育休1名」

5 管理運営

1年単位の変形労働制により1週40時間労働を実施。

事故防止委員会（3名）を組織し、園内外の危険箇所等を確認。全職員が園内の遊具を点検。

マイナンバー制度の発足により職員のマイナンバーを徴収し管理する。

保育園入園申請に関し申請者からのマイナンバーも取り扱うことになったので、管理を徹底する。

6 研修

県外研修 5名（認定こども園研修会、サマースクール、障がい児保育担当者研修等）

(研修内容) 保育実技研修	5人	乳児・障害児研修	8人	保育・教育研修	14人
救命救急法研修	4人	マイナンバー研修	1人	食育・給食研修	9人
保健関係研修	1人	法人改革研修	1人	教育保育要領研修	5人
幼保小連携研修	1人	危機管理研修	4人	人事労務管理研修	1人
虐待・いじめ研修	1人	地域子育て支援	2人	主任保育士研修	1人
苦情解決・第三者委員研修	2人				

延べ 60名参加

7 給食

27年度は新人の調理員を採用したため、3人体制の給食の役割を確認し徹底した。新しいメニューも採り入れ創意工夫を促した。夏の「流しそうめん」や秋の「きのこ汁」等園児が楽しく取り組めた。

食育年間計画に沿って食育目標を設定し、行事、クッキング保育など行う。食育活動としておにぎり作り、クッキー作り、ジャム作り、野菜切りなどを行なう。今年度も、クラス懇談会に保護者対象の給食試食会を実施。給食はセミバイキング方式で行い、「楽しい食事」（テーブルクロス、花瓶、音楽等）になるよう環境設定した。園での食育活動（3栄養素の学習等）も体験してもらった。毎月各家庭に配布する「献立表」も給食懇談会等で改善を加えた。アレルギー対応の献立や配膳も工夫を加えた。

8 保育テーマについて

「世界を覗いて見よう」というテーマを設定し、誕生会等で「世界の国しらべ」を年長組が発表する。その国の言葉（あいさつの言葉等）や有名な建築物、食べ物、観光地、国旗など調べた。冬の発表会では「世界の国めぐり」という設定で宇宙人の案内をする創作劇を発表した。運動会でも自分たちの書いた手作り国旗が飾られ、世界の国に大きな関心をもった。

9 苦情解決

正式な苦情はなし。

12月の発表会後に「保育園に関するアンケート」調査を行う。結果は父母の役員会に報告し、役員会で対策を検討。また、多種多様な意見をどのように保育に活かしていくか職員間でも検討をした。アンケート結果はホームページに公開し、玄関にも掲示した。主な意見として「親子バス遠足」の改善と発表会の日の開園時間が挙げられた。

10 自己評価・自己点検

厚生労働省からの「保育所における自己評価ガイドライン」と「第三者評価基準」を参考に職員全員の自己点検を行い、67評価項目の保育園の自己評価を行なった。また、各自の自己チェック、各クラスの確認もした。その他保育園の長所、短所を確認しあった。園全体の評価として

- 1 事故防止委員会を設け、危機管理の見直し改善を行った。
- 2 地域との交流を大切にしている。
- 3 異年齢児との交流などが挙げられた。

27年度の課題として

- 1 報告・連絡・相談の徹底。
- 2 会議等でひとり一人が意見を持ち、意見交換が活発になるようにする。
- 3 掃除、消毒、整理整頓をもっとこまめに行う。

などがあげられた。

1 1 保健関係

インフルエンザを含む感染症の情報公開を行った。(インフルエンザAとBが発生)
3月に「頭ジラミ」が発生し、各家庭にお知らせし、協力してもらった。
保健便りは年4回発行。特別号としてインフルエンザと頭ジラミの対応を発行した。
看護師と保育教諭が連携し体調不良の園児に「与薬」をしている。
AEDを設置したので、職員、保護者(ふれあい参加者)に操作の仕方など研修を行った。

1 2 その他

根城中学校2年生グッジョブウイーク(職場体験学習)(10月6~9日 6名)
八戸学院短期大学生保育実習2名(7月30日~8月10日、2月15日~2月25日)
会津大学短期大学部食物栄養学科インターンシップ1名(8月24日~8月27日)
県立百石高校2年生インターンシップ1名(9月2日~9月4日)
八戸市社会福祉協議会「高校生対象福祉施設体験講習会」1名(8月5日)
青森県子育て支援員研修見学実習6名(3月8日)
社会福祉法人藤聖母園(青森市)より施設見学5名
東北福祉大学学生2名保育ボランティア
八戸短期大学「施設説明会」に参加(6月24日)

保育園の行事、日々の保育の様子は「かわら版」として作成し、園内に掲示。また、ホームページにも掲載し、情報公開に努めた。